

2021年度第3四半期決算および通期業績見通しを発表

- ・ 第3四半期累計（9カ月間）の営業利益は、半導体を含む部品供給不足による四輪販売台数の減少や、原材料価格高騰の影響などはあったものの、コストダウンやインセンティブの抑制効果、為替影響などで、前年同期に対し、2,246億円増益の6,716億円
- ・ 第3四半期累計（9カ月間）の親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期に対して1,380億円増益の5,821億円
- ・ 今年度の営業利益の見通しは、前回見通しに対し、1,400億円増益の8,000億円へ上方修正
- ・ 通期での親会社の所有者に帰属する当期利益は、前回見通しに対して、1,150億円増益の6,700億円へ上方修正

1、2021年度第3四半期累計（9カ月間）連結決算総括および各事業の状況

売上収益：全ての事業における増収により、10兆6,770億円（前年同期比11.8%増収）

営業利益：為替影響や売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、6,716億円
（前年同期比50.3%増益）

親会社の所有者に帰属する四半期利益：5,821億円（前年同期比31.1%増益）

（1）二輪事業

売上収益：主にブラジルで販売が増加したことなどにより1兆6,020億円
（前年同期比3,439億円増収）

営業利益：台数変動及び構成差に伴う利益増などにより、2,323億円（前年同期比800億円増益）

（2）四輪事業

売上収益：主に北米で販売が減少したものの、アジアで販売が増加したことや為替影響などにより、6兆8,236億円（前年同期比4,627億円増収）

営業利益：販売費及び一般管理費の抑制などにより1,885億円（前年同期比1,359億円増益）
なお、四輪事業と金融サービス事業に含まれる四輪車の販売に関連する営業利益を合算すると4,372億円と試算されます

（3）金融サービス事業

営業利益：増収に伴う利益の増加などにより、2,581億円（前年同期比75億円増益）

（4）ライフクリエーション事業及びその他の事業

営業損失：74億円（前年同期比11億円の改善）

なお、その他の事業に含まれる航空機および航空機エンジンの営業損失は236億円

2、2021年度の業績見通しについて

- ・ 新型コロナウイルス感染症の再拡大や半導体を含む部品の供給不足、更なる原材料価格の高騰など、厳しい外部環境は続くと見込む。営業利益の見通しは、販売費及び一般管理費やインセンティブの抑制など、収益改善の取り組みを更に進めることで、前回見通しに対し、1,400億円増益の8,000億円へ上方修正
- ・ 通期での親会社の所有者に帰属する当期利益は、前回見通しに対して、1,150億円増益の6,700億円へ上方修正

第3四半期連結累計期間（9カ月間）業績

(単位：万台、億円)		前第3四半期 連結累計期間 (9カ月間)	当第3四半期 連結累計期間 (9カ月間)	増減
Honda グループ 販売台数 ^{※1}	二輪事業	1,059.1	1,277.5	+218.4
	四輪事業 ^{※3}	342.5	300.0	-42.5
	ライフクリエーション事業	385.5	450.0	+64.5
連結 売上台数 ^{※2}	二輪事業	726.3	796.4	+70.1
	四輪事業 ^{※3}	189.9	179.2	-10.7
	ライフクリエーション事業	385.5	450.0	+64.5
損益状況	売上収益	95,467	106,770	+11,303
	営業利益	4,470	6,716	+2,246
	持分法による投資利益	2,045	1,570	-475
	税引前利益	6,587	8,452	+1,865
	親会社の所有者に帰属 する四半期利益	4,441	5,821	+1,380
為替レート (期中平均レート)	米ドル	106円	111円	5円円安

2021年度（2022年3月期）通期連結業績見通し

(単位：万台、億円)		20年度実績	21年度 見通し (2021/11/5)	21年度 見通し (2022/2/9)	対20年度 増減	対前回 増減
Honda グループ 販売台数 ^{※1}	二輪事業	1,513.2	1,750.0	1,704.0	+190.8	-46.0
	四輪事業 ^{※3}	454.6	420.0	420.0	-34.6	—
	ライフクリエーション事業	562.3	610.0	595.0	+32.7	-15.0
連結 売上台数 ^{※2}	二輪事業	1,026.4	1,104.0	1,069.5	+43.1	-34.5
	四輪事業 ^{※3}	261.7	252.5	246.5	-15.2	-6.0
	ライフクリエーション事業	562.3	610.0	595.0	+32.7	-15.0
損益状況	売上収益	131,705	146,000	145,500	+13,794	-500
	営業利益	6,602	6,600	8,000	+1,397	+1,400
	持分法による投資利益	2,727	2,000	2,100	-627	+100
	税引前利益	9,140	8,600	10,200	+1,059	+1,600
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	5,550	6,700	+125	+1,150
年間配当金		110円	110円	110円	—	—
為替レート (期中平均レート)	米ドル	106円	110円	111円	5円円安	1円円安

<補足> 第3四半期連結会計期間（3カ月間）業績

(単位：万台、億円)		前第3四半期 連結会計期間 (3カ月間)	当第3四半期 連結会計期間 (3カ月間)	増減
Honda グループ 販売台数※1	二輪事業	426.9	460.2	+33.3
	四輪事業※3	138.0	108.5	-29.5
	ライフクリエーション事業	140.2	127.0	-13.2
連結 売上台数※2	二輪事業	301.9	287.7	-14.2
	四輪事業※3	80.9	61.0	-19.9
	ライフクリエーション事業	140.2	127.0	-13.2
損益状況	売上収益	37,715	36,887	-827
	営業利益	2,777	2,294	-482
	持分法による投資利益	1,022	497	-524
	税引前利益	3,864	2,848	-1,015
	親会社の所有者に帰属 する四半期利益	2,840	1,929	-910
為替レート (期中平均レート)	米ドル	104 円	114 円	10 円円安

※1 Honda グループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車（二輪車・ATV・Side-by-Side・四輪車・パワープロダクト）販売台数です。

※2 連結売上台数は、連結売上収益に対応する完成車（二輪車・ATV・Side-by-Side・四輪車・パワープロダクト）販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

※3 四輪事業の台数について

当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジット等が、IFRS においてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して提供された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Honda グループ販売台数には含めています。

詳細については、Honda 投資家情報サイトをご参照ください。

<https://www.honda.co.jp/investors/library/financialresult.html>